

Swan Report

スワンレポート NO.106

(2024 年 10~12 月期)

室蘭市、登別市、白老町の 2024 年 10 月～ 12 月の業況
2025 年 1 月～ 3 月の予想

Contents

1. 第 106 回景気動向調査1
2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策10
3. 特別調査 ～2025 年(令和7年)の経営見通し～11
4. 地域内企業のご紹介14

Pick up!



(株)カネサン佐藤水産



abba 合同会社



室蘭信用金庫

1. 第106回景気動向調査

調査要領

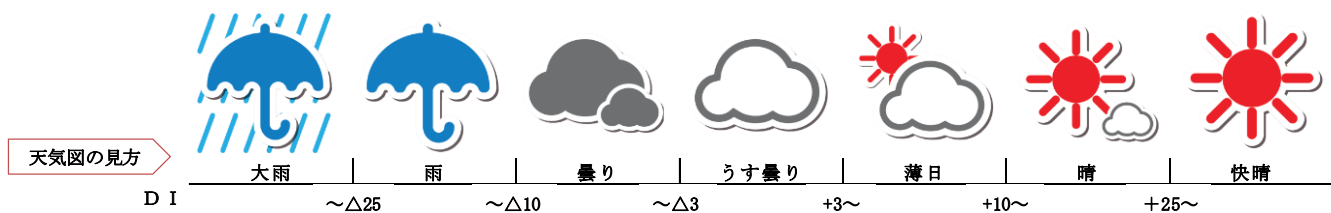
- (1) 調査地域 室蘭市、登別市、白老町
- (2) 調査時点 2024年12月
2024年10月～12月の実績 および2025年1月～3月の見通し
- (3) 調査方法 面談方式およびEメール・WEBアンケート方式
- (4) 分析方法 DI (増加－減少のウエイト)
- (5) 調査対象企業 188社 (うち有効回答148・回収率79%)

	調査対象 企業社数	構成比 (%)	有効回答 企業社数	地区別		
				室蘭市	登別市	白老町
製造業	37	20%	30	20	4	6
建設業	24	13%	31	19	10	2
卸売業	36	19%	17	10	3	4
小売業	50	26%	30	17	9	4
サービス業	41	22%	40	23	11	6
合計	188	100%	148	89	37	22

DIの説明

景気の傾向(拡大・縮小)を総合的に示した指標です。「増加」の回答割合から「減少」の回答割合を差し引いたものがDI値であり、高いほど景気に勢いがあり、反対に低いほど景気の停滞感が強いこととなります。

(例) 増加の回答が50%、不変の回答が30%、減少の回答が20%の場合、
DI値は、50%(増加)－20%(減少)＝＋30となります。



業界コメントの説明

調査担当職員がお客様からお聞きしましたコメントの一部を記載しております。

全体概要

今回調査(2024 年 10 月～12 月期実績)では、全業種の DI 値が+8 と前回調査比ほぼ横ばいで推移しており、業種別においては製造業を除きプラス水準にて推移しております。

2025 年 1 月～3 月期の今後の予想においては、全業種の DI 値は 28 ポイント下降し、△20 とマイナス水準見通し。業種別においても全ての業種でマイナス水準見通しと、季節感もある中、物価、原材料高騰や人手不足、売上の停滞等厳しい環境にあり、悪化を見込む回答が増えております。



○業種ごとの業況判断 DI の動き（過去の調査時の業況 DI との比較）～御社の業況についてお聞きました～

	前々回調査 2024年 4～6月期実績	前回調査 2024年 7～9月期実績	今回調査 2024年 10～12月期実績	今後予想 2025年 1～3月期実績
全業種	△ 6 (+5)	+7 (+13)	+8 (+1) 	△ 20 (-28)
製造業	△ 8 (+6)	0 (+8)	△ 7 (-7) 	△ 31 (-24)
建設業	+10 (+21)	+13 (+3)	+13 (0) 	△ 29 (-42)
卸売業	△ 26 (-31)	0 (+26)	+25 (+25) 	△ 13 (-38)
小売業	△ 14 (+2)	△ 4 (+10)	+3 (+7) 	△ 13 (-16)
サービス業	△ 3 (+9)	+16 (+19)	+13 (-3) 	△ 13 (-26)

() 内は前回調査との比較

全業種

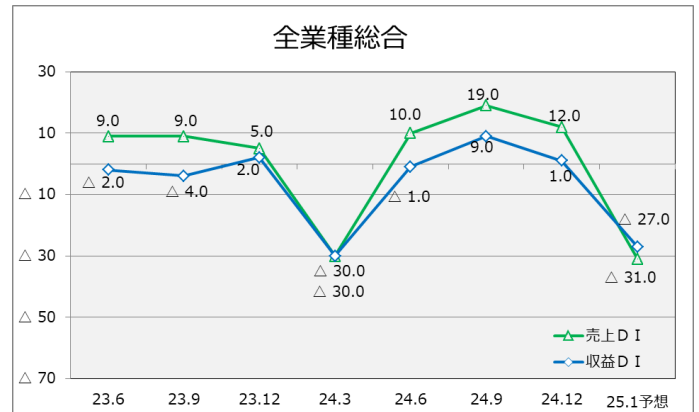
1. 全体合計

(1) 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に悪化したものの、プラス水準で推移しております。

今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつ、マイナス水準での推移を見込んでおります。

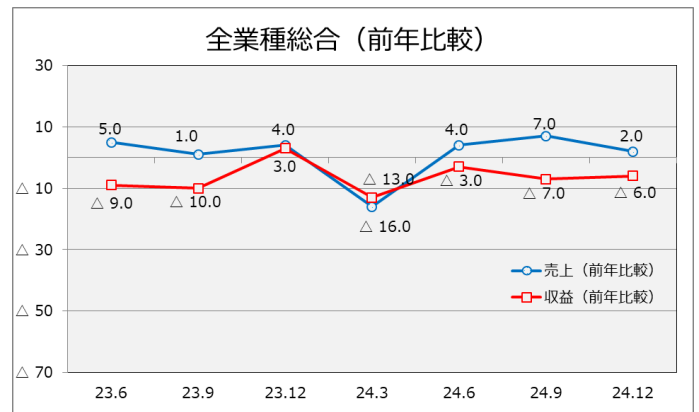
	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+19 (+9)	+12 (-7) 	△ 31 (-43)
収益D I	+9 (+10)	+1 (-8) 	△ 27 (-28)



(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは悪化、収益D Iは良化となり、売上D Iはプラス水準にて推移しているものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	+4 (+20)	+7 (+3)	+2 (-5) 
前年比較 収益D I	△ 3 (+10)	△ 7 (-4)	△ 6 (+1) 



(3) その他のD I状況

	4～6月期 実績	7～9月期 実績	10～12月期 実績	1～3月期 予想
販売価格D I	+35	+34	+32	△ 30
仕入価格D I	+71	+62	+58	+50
在庫D I	+1	△ 1	△ 1	△ 3
資金繰りD I	△ 2	+3	△ 2	△ 7
人手D I	△ 38	△ 47	△ 48	△ 41
設備D I	△ 8	△ 11	△ 10	△ 11
残業D I	+1	△ 1	+10	△ 9

2.室蘭市・登別市・白老町の比較

(1) 前回調査との比較と次回調査予想

業況DI : 今回調査では前回調査と比べて登別市、白老町で良化し、室蘭市で悪化、今後の予想においては、3地域全てで悪化する見込みです。

売上DI : 今回調査では前回調査と比べて白老町で良化し、室蘭市、登別市で悪化、今後の予想においては、3地域全てで悪化する見込みです。

収益DI : 今回調査では前回調査と比べて白老町で良化し、室蘭市、登別市で悪化、今後の予想においては、3地域全てで悪化する見込みです。

	室蘭市			登別市			白老町		
	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)	今後予想 (1~3月)	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)	今後予想 (1~3月)	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)	今後予想 (1~3月)
業況DI	+3 (+11)	△ 2 (-5)	△ 25 (-23)	+19 (+16)	+27 (+8)	△ 5 (-32)	0 (+10)	+19 (+19)	△ 24 (-43)
売上DI	+14 (+9)	+5 (-9)	△ 28 (-33)	+36 (+25)	+14 (-22)	△ 24 (-38)	+13 (-20)	+36 (+23)	△ 50 (-86)
収益DI	+5 (+9)	△ 9 (-14)	△ 27 (-18)	+14 (+11)	+11 (-3)	△ 22 (-33)	+13 (+8)	+23 (+10)	△ 36 (-59)

(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移

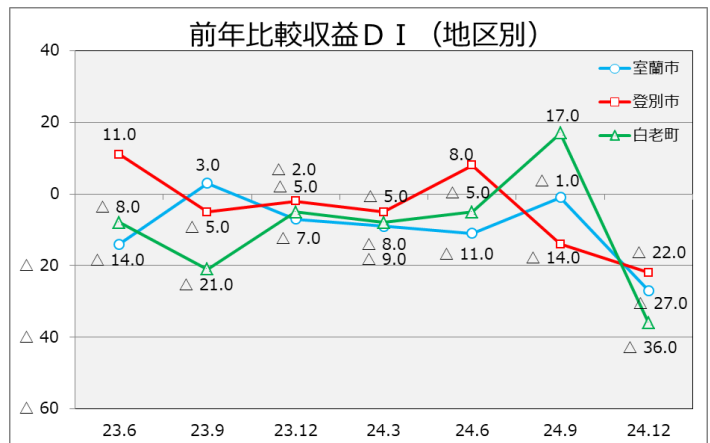
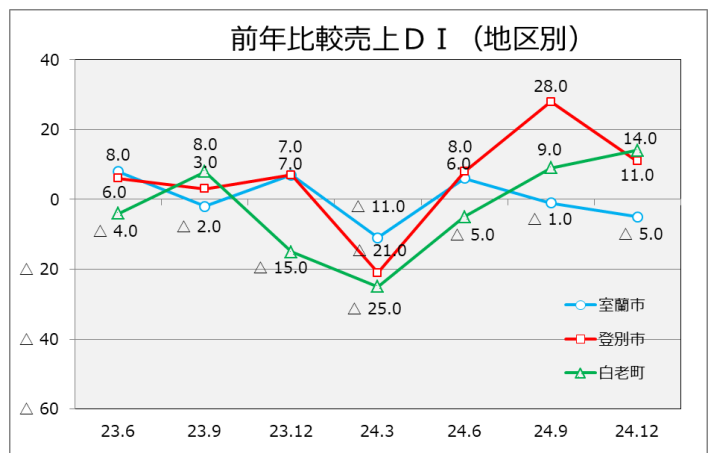
前年比較売上DIは、白老町で良化、室蘭市、登別市で悪化しております。

前年比較収益DIは、3地域全てで悪化しております。

室蘭市	前々回調査 (4~6月)	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)
前年比較 売上DI	+6 (+17)	△ 1 (-7)	△ 5 (-4)
前年比較 収益DI	△ 11 (-2)	△ 1 (+10)	△ 27 (-26)

登別市	前々回調査 (4~6月)	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)
前年比較 売上DI	+8 (+29)	+28 (+20)	+11 (-17)
前年比較 収益DI	+8 (+13)	△ 14 (-22)	△ 22 (-8)

白老町	前々回調査 (4~6月)	前回調査 (7~9月)	今回調査 (10~12月)
前年比較 売上DI	△ 5 (+20)	+9 (+14)	+14 (+5)
前年比較 収益DI	△ 5 (+3)	+17 (+22)	△ 36 (-53)



製造業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に良化し、プラス水準で推移しております。

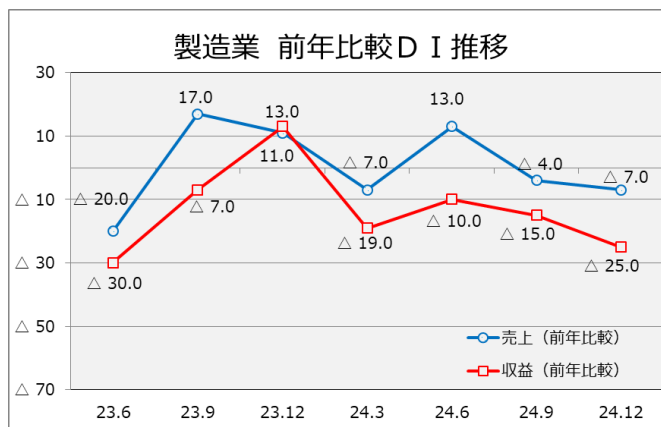
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつ、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+4 (-8)	+27 (+23) 	△ 33 (-60)
収益D I	△ 11 (-3)	+3 (+14) 	△ 30 (-33)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D I、収益D I共に悪化し、マイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	+13 (+20)	△ 4 (-17)	△ 7 (-3) 
前年比較 収益D I	△ 10 (+9)	△ 15 (-5)	△ 25 (-10) 



業界コメント

- ・年内の受注は減少傾向。年明けからは増加していく予定はあるが不明瞭。(室蘭市)
- ・人材不足の状況。手形小切手廃止の影響もあり IB やでんさい等、デジタルに強い経理担当者の育成もしなければならない。(室蘭市)
- ・すべて値上がりしている(登別市)
- ・かに、いくら、たらこ等年末商戦の商材は昨年並みに確保できた。蟹の仕入れや助宗の仕入れも高かったため、価格は値上げした。(白老町)



建設業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に悪化し、マイナス水準で推移しております。

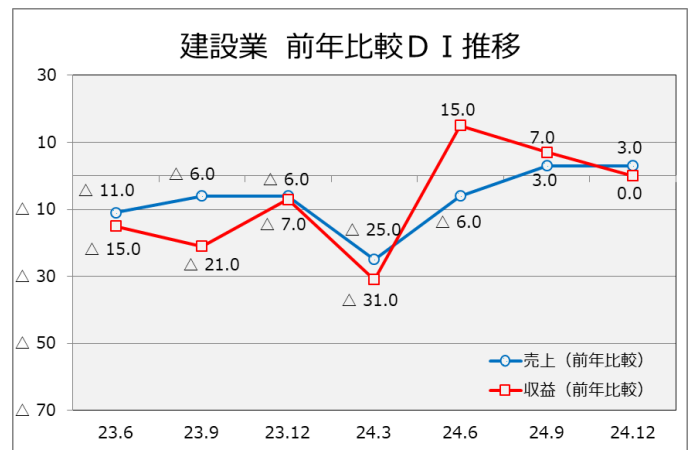
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつ、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+29 (+32)	△ 3 (-32) 	△ 37 (-34)
収益D I	+29 (+19)	△ 6 (-35) 	△ 32 (-26)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは横ばい、収益D Iは悪化となりましたが、売上D Iはプラス水準で推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	△ 6 (+19)	+3 (+9)	+3 (0) 
前年比較 収益D I	+15 (+46)	+7 (-8)	0 (-7) 



業界コメント

- ・業種的に冬場は稼働できないが、物価が高く厳しい。(室蘭市)
- ・働き方改革の対応を進めたいが、民間発注の工事は依然として工事期間が厳しい。(室蘭市)
- ・公共工事は依然として少なく、厳しい。一般工事でも大型案件が少ない。(室蘭市)
- ・水道管等の入替工事が堅調。(登別市)
- ・若い人材が欲しいけど、来ない。(登別市)
- ・白老町内の箱物(特に一般住宅新築)は人口減に比例し年々減少しており、修繕についても札幌圏の業者参入等により減少傾向にある。受注は地縁、人縁に頼る部分も大きい。(白老町)



卸売業

1. 前回調査との比較と次回調査予想～前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に良化し、プラス水準で推移しております。

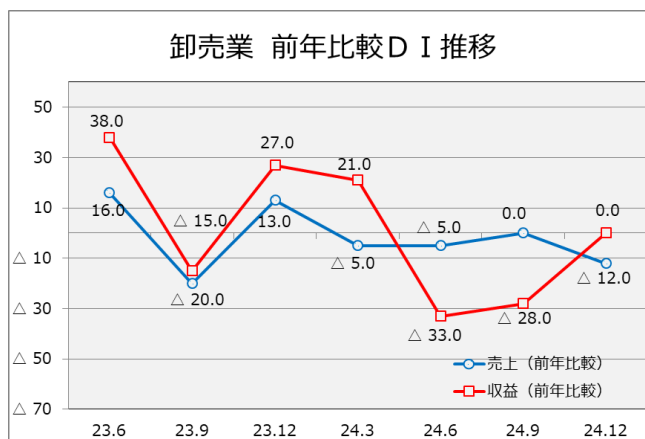
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつ、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+10 (+31)	+12 (+2) 	△ 53 (-65)
収益D I	△ 15 (-4)	+6 (+21) 	△ 47 (-53)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは悪化、収益D Iは良化し、売上D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	△ 5 (0)	0 (+5)	△ 12 (-12) 
前年比較 収益D I	△ 33 (-54)	△ 28 (+5)	0 (+28) 



業界コメント

- ・取扱い魚種が天候等により変動あるも、業績への大きな影響はない。全般的には漁獲高低迷による今後の業績動向が気になる。(室蘭市)
- ・昨年と比較すると全体的に良い印象を受ける。ただし、引き続き仕入(原価)の高騰は続いている中で各種諸経費の負担増もあるので様々な見直しを図る必要がある。(室蘭市)
- ・人材確保に苦戦しており、近年は外国人労働者の採用枠を増やしている。(白老町)
- ・秋鮭の漁獲量減少が大きく、来年以降も同部門は減少していく見込。その他水産物の取扱量でカバーしているものの、秋鮭の規模に至っていない。(白老町)
- ・新商品の開発を重点的に行う予定(白老町)



小売業

1. 前回調査との比較と次回調査予想～前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D Iは良化、収益D Iは悪化し、売上D Iはプラス水準で推移も、収益D Iはマイナス水準に転じております。

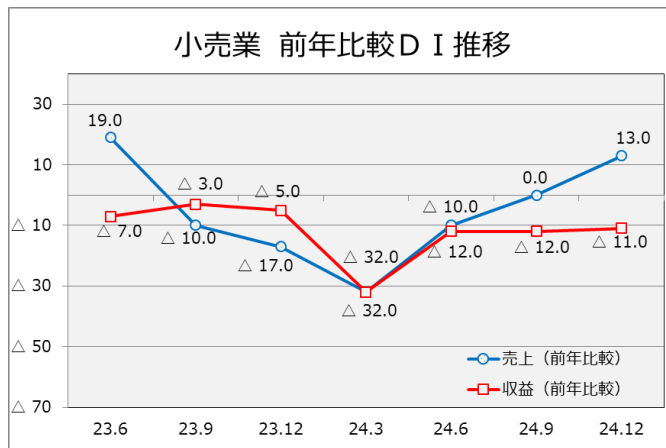
今後の見通し : 売上D Iは悪化、収益D Iは横ばい見通しで、共にマイナス水準の推移を見込んでおります。

	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+7 (+10)	+20 (+13) 	△ 3 (-23)
収益D I	+14 (+38)	△ 7 (-21) 	△ 7 (0)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D I、収益D I共に良化し、売上D Iはプラス水準に転じたものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	△ 10 (+22)	0 (+10)	+13 (+13) 
前年比較 収益D I	△ 12 (+20)	△ 12 (0)	△ 11 (+1) 



業界コメント

- ・コロナ蔓延以降クリスマス等イベントによる来店客が減少し、新規顧客の確保ができていないことから売上が停滞している。(室蘭市)
- ・大手チェーン店の進出で客数は減っている。影響は大きいと感じている。(室蘭市)
- ・ガソリン販売価格の高騰が続いており、外出控えなどガソリン消費を抑える傾向がさらに強まると痛い。業界内の価格(サービス)競争の激化も懸念。(登別市)
- ・外国人で特に韓国や台湾の観光客はお酒を購入していただけるが、ウィスキーやワイン等は価格高騰しており、売上は伸びるが収益は変わらず。(登別市)
- ・カード決済ができるようになり、年末商戦に向け準備しているが、不漁の影響もあり、仕入れ価格は高騰している。(白老町)



サービス業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～前回調査時(2024年7月～9月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D Iともに悪化したものの、プラス水準で推移しております。

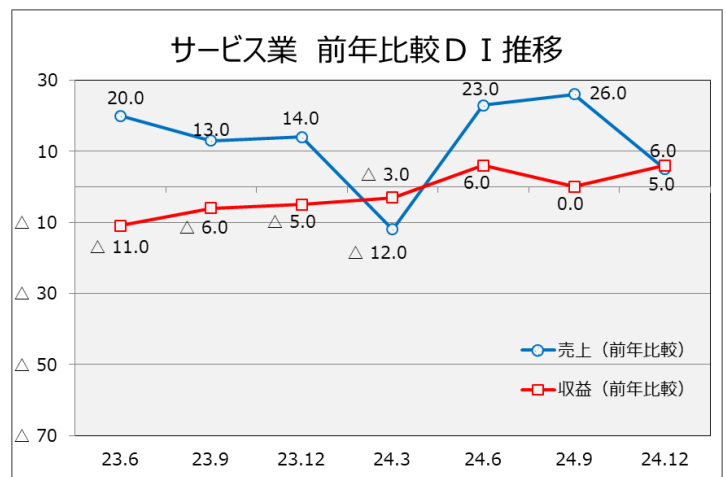
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつ、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)	今後予想 (1～3月)
売上D I	+34 (-9)	+5 (-29) 	△ 35 (-40)
収益D I	+14 (-1)	+8 (-6) 	△ 28 (-36)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは悪化したものの、収益D Iは良化し、共にプラス水準にて推移しております。

	前々回調査 (4～6月)	前回調査 (7～9月)	今回調査 (10～12月)
前年比較 売上D I	+23 (+35)	+26 (+3)	+5 (-21) 
前年比較 収益D I	+6 (+9)	0 (-6)	+6 (+6) 



業界コメント

- ・営業地区の人口が減少したことで、来店客も減少傾向。高齢の顧客が多いため、若い層の顧客獲得を目指す。(室蘭市)
- ・12月は例年通り。建物を一部リニューアルし、付加価値をつけ単価を上げていきたい。(登別市)
- ・2024年問題について国としてしっかり動いてくれており、Gメンが取り締まる等新聞記事にも記載されていた。下請けばかりでなく荷主にも協力してもらわないと運輸業界の問題は解決できないと思う。(白老町)
- ・手形のサイトが60日になったので、売上代金等の回収が早くなり企業間ではよいと思うのでお互いに準じてほしい(白老町)



2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策

■ 経営上の問題点

【今回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	人手不足	73%	1位	材料価格の上昇	58%	1位	利幅の縮小	41%	1位	売上の停滞・減少	37%	1位	人手不足	53%
2位	材料価格の上昇	53%	2位	売上の停滞・減少	52%	1位	材料価格の上昇	41%	2位	人手不足	33%	2位	人件費の増加	50%
3位	売上の停滞・減少	33%	2位	人手不足	52%	3位	人手不足	29%	3位	人件費の増加	30%	3位	材料価格の上昇	45%

【前回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	人手不足	67%	1位	人手不足	58%	1位	材料価格の上昇	60%	1位	売上の停滞・減少	50%	1位	材料価格の上昇	50%
2位	材料価格の上昇	44%	2位	材料価格の上昇	48%	2位	利幅の縮小	40%	2位	商圏人口の減少	36%	2位	人手不足	43%
3位	売上の停滞・減少	33%	3位	売上の停滞・減少	45%	3位	売上の停滞・減少	35%	3位	人件費の増加	32%	3位	人件費の増加	32%

■ 当面の重点経営施策

【今回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	経費を節減する	47%	1位	人材を確保する	65%	1位	販路を広げる	41%	1位	経費を節減する	53%	1位	経費を節減する	60%
2位	販路を広げる	40%	2位	経費を節減する	42%	2位	経費を節減する	35%	2位	販路を広げる	40%	2位	人材を確保する	58%
2位	技術力を強化する	40%	2位	技術力を強化する	42%	2位	人材を確保する	35%	3位	人材を確保する	37%	3位	技術力を強化する	35%

【前回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	販路を広げる	48%	1位	人材を確保する	61%	1位	経費を節減する	65%	1位	経費を節減する	61%	1位	人材を確保する	57%
2位	経費を節減する	44%	2位	技術力を強化する	45%	2位	販路を広げる	35%	2位	人材を確保する	57%	2位	経費を節減する	48%
3位	技術力を強化する	37%	3位	経費を節減する	42%	3位	人材を確保する	25%	3位	販路を広げる	39%	3位	技術力を強化する	34%

3. 特別調査 ～2025年（令和7年）の経営見通し～

▶▶ 特別調査 ①

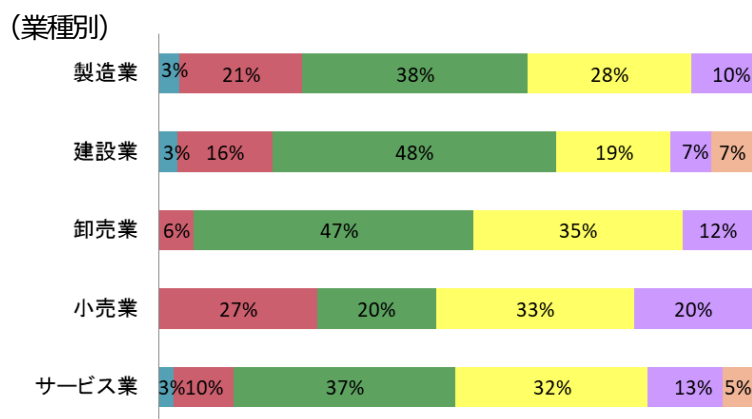
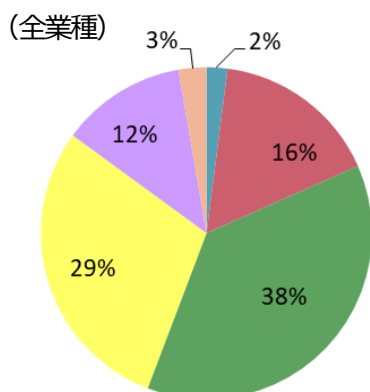
貴社では、2025年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

《調査結果》

「2025年の景気見通し」については、「普通」が38%（29%）と最も多く、次いで「やや悪い」が29%、（27%）「やや良い」が16%（25%）となりました。 ※（ ）は昨年度調査結果

2025年の景気見通し

■ 非常に良い ■ 良い ■ やや良い ■ 普通 ■ やや悪い ■ 悪い ■ 非常に悪い



▶▶ 特別調査 ②

貴社では、2025年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

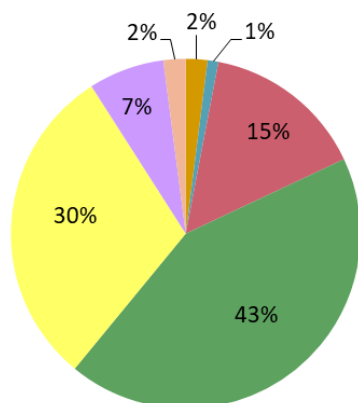
《調査結果》

「2025年の自社の業況」については、「普通」が43%（38%）と最も多く、次いで「やや悪い」が30%（30%）、「やや良い」が15%（22%）となりました。 ※（ ）は昨年度調査結果

2025年の自社の業況

■ 非常に良い ■ 良い ■ やや良い ■ 普通 ■ やや悪い ■ 悪い ■ 非常に悪い

全業種



(業種別)



2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策

▶▶▶ 特別調査 ③ ▶▶▶

2025 年において貴社の売上額の伸び率は、2024 年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

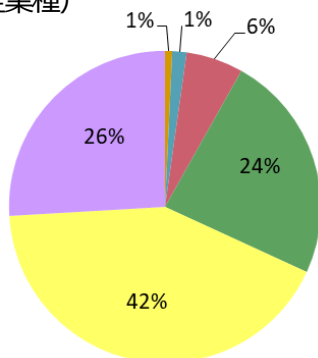
◀◀調査結果◀◀

「売上の伸び率の見通し」については、「変わらない」が42%（38%）と最も多く、次いで「10%未満の減少」が26%（19%）、「10 未満の増加」が24%（22%）となりました。 ※（ ）は昨年度調査結果

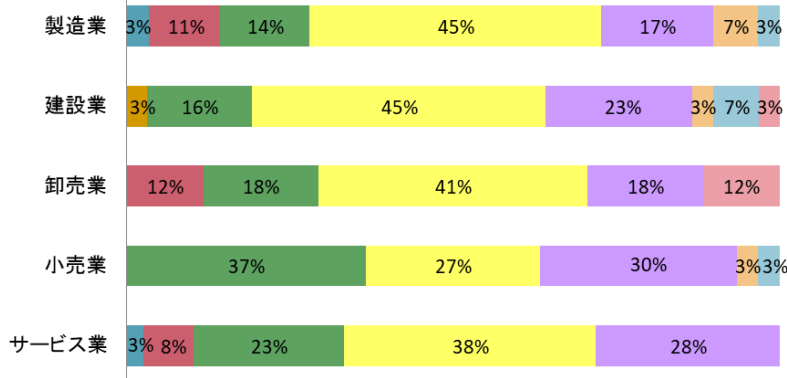
売上の伸び率の見通し

■ 30%以上の増加 ■ 20～29%の増加 ■ 10～19%の増加 ■ 10%未満の増加 ■ 変わらない
■ 10%未満の減少 ■ 10～19%の減少 ■ 20～29%の減少 ■ 30%以上の減少

（全業種）



（業種別）



▶▶▶ 特別調査 ④ ▶▶▶

貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

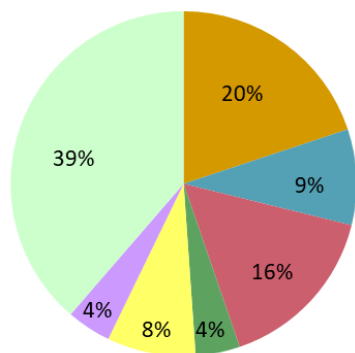
◀◀調査結果◀◀

「業況が上向く転換点の見通し」については、「業況改善の見通しは立たない」が39%（34%）と最も多い回答となりましたが、「すでに上向いている」が20%（21%）、「1年後」が16%（17%）、「6か月以内」9%（9%）と以下続いており、3年以内に上向く見通しとの回答が48%（59%）と約半数を占めております。 ※（ ）は昨年度調査結果

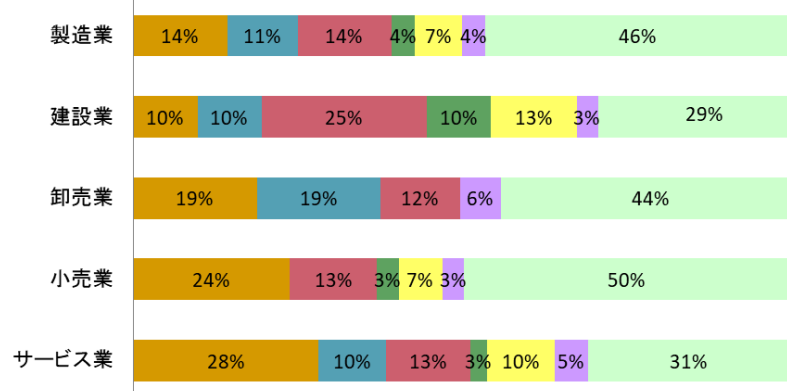
業況が上向く転換点の見通し

■ すでに上向いている ■ 6か月以内 ■ 1年後 ■ 2年後 ■ 3年後 ■ 3年超 ■ 業況改善の見通しは立たない

（全業種）



（業種別）



特別調査 ⑤

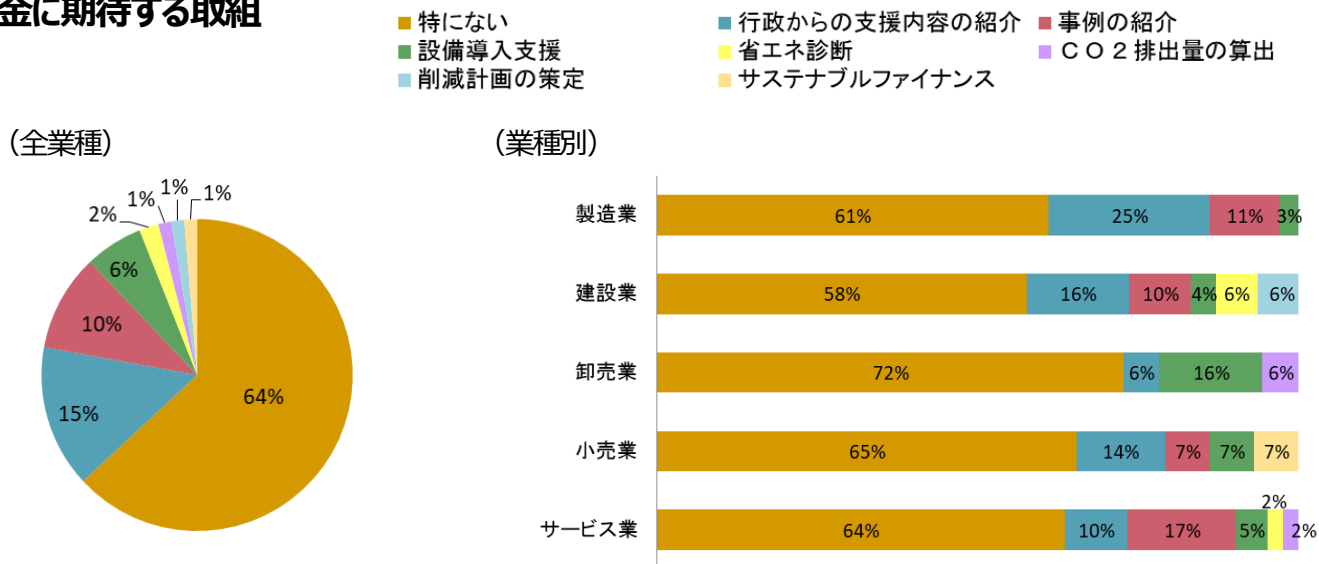
①脱炭素化への取組みについてお伺いします。

貴社は、脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。

「調査結果」

脱炭素化について「信金に期待する取組」については、「特にない」が6割の結果となっておりますが、期待する取組みとしては、「行政からの支援内容の紹介」が15%、「事例の紹介」が10%、「設備導入支援」が10%といった順に回答が多くなっております。

信金に期待する取組



②脱炭素化への取組みについてお伺いします。

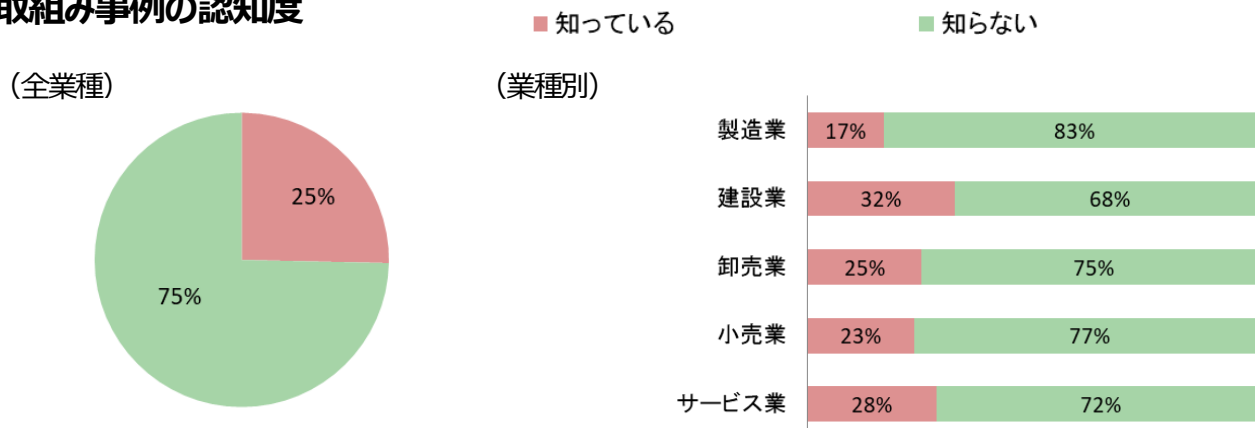
貴社は、信用金庫業界が地域のために積極的に右の枠の取組みを行っていることを知っていますか。

脱炭素化に向けた取組みの事例
 情報提供: コスト削減事例の紹介、行政からの支援内容の紹介
 現状把握: CO2排出量の算出サービスの紹介
 計画策定: 省エネ診断の紹介、CO2排出量削減計画の策定支援
 対策実行: LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援
 資金供給: サステナブルファイナンス(SDGs・脱炭素化対応融資)

「調査結果」

「取組み事例の認知度」については、「知らない」が75%、「知っている」が25%の回答となっております。

取組み事例の認知度



4. 地域内企業のご紹介

Company introduction



株式会社 カネサン佐藤水産

当社は、総合的な水産加工物の製造と販売を通してお客様との温かい心の触れ合いを大切にしたい品質と適正価格、的確な情報を提供し皆様の信頼を得ることこそが第一の使命と考えております。「ベストブランドの創造と育成」というスタンスは、水産王国北海道の新しい可能性を拓くための当社のアプローチです。徹底した衛生管理の工程から高品質なオリジナル商品（いくら醤油味、いかそうめん、海鮮ハンバーグ等）を製造しており、食のスペシャリストとして本物の美味しさと本物のサービスをお届けします。

主要商品

- ◎ 水産物
- ◎ 冷凍魚貝類の卸売
- ◎ 水産加工食品の製造販売

代表者 佐藤 有一 担当者 小嶋 知己
 所在地 室蘭市東町3丁目31番1号
 連絡先 TEL: 0143-45-5111
 FAX: 0143-45-5181
 HP <http://www.kanesan-sato.co.jp>
 E-mail info@kanesan-sato.co.jp



abba合同会社

地元や道内産の海産物の有効活用、付加価値向上のため、6次産業化に注目し、魚介類の販売を目的に2017年6月当社を設立。漁師の夫から新鮮な魚介類を仕入れ、製造・加工から販売に至るまで自社対応できることを強みとし、室蘭市海岸町1丁目にて直売店舗兼カフェ「abba cafe」を展開。魚介類の製造販売及びランチ営業に加え、近時は事業所向けお弁当配達事業にも進出し、お客様より好評を得ております。看板商品の「漁師が作ったシーフードカレー」は、ホタテ、ツブ、タコがごろごろ入り、有名カレー店でレシピを学びスパイスにもこだわり、ココナッツミルクでまろやかさを演出した究極のカレーとして、数多くの人に自慢の味をご堪能頂きたいです。

主要商品

- ◎ 鮮魚・水産加工品の店舗直売（abba cafe 《アバカフェ》）
- ◎ 「漁師が作ったシーフードカレー」
- ◎ 「お魚定期便」
- ◎ 「お魚弁当配達」、他

代表者 平塚 和美
 所在地 室蘭市絵鞆町3丁目16番14号
 連絡先 TEL: 0143-83-5512
 FAX: 0143-27-1163
 HP <http://hiratsuka-abba.jp>
 E-mail abbafisherman@gmail.com



at home
FROM muroshin housing loan

マイホームのお手伝い
わたしたちむろしんの職員が、購入・借換え等住宅のお金に関わる様々な事をお手伝いします。その第一歩としてWEBによる受付を開始しました。
平日は忙しく金融機関へ行けない方にも、簡単に事前審査や返済のシミュレーションをご利用いただけます。
また、いつでも専門の職員へ相談ができるWEBの相談サービスもはじめました。
少しでも、多くの方に快適なマイホームLIFEを送ってほしい、お金が理由で夢をあきらめてほしくないのです。

▶ 安心の住宅ローンで、家づくりをサポート！



WEB事前審査申込み

ご自宅から、スマートフォンやパソコンで時間を気にせず、借入れ可能かどうか、借入可能金額等の事前審査が受けられます。



その他にも

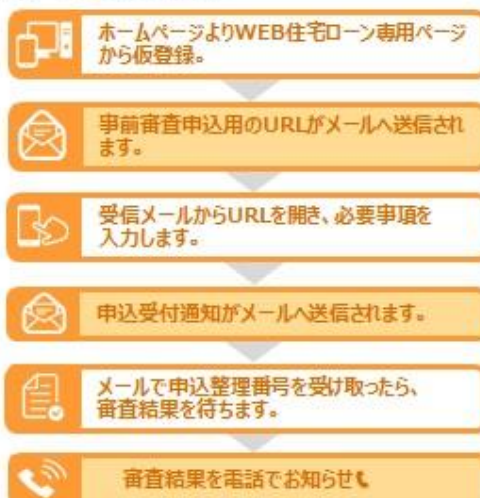


ローン相談サービス 返済等シミュレーション

ご自宅から24時間、
上記サービスが受けられます。

▼お得なキャンペーン情報はWEBへ!!▼

仮審査お申込の流れ



店頭で正式お申込・ご契約

※ 正式お申込み時、ご職業等によっては、ご要望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

編集後記

2024年度第3四半期（2024年10月～12月分）の景気動向調査におきまして、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

今後もスワンレポートの改善を重ね、少しでも当レポートをお客様の日々の事業活動に活かしていただけるよう、努めて参ります。スワンレポートの作成につきましては今後とも引続き、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

室蘭信用金庫店舗一覧表

■ 室 蘭 地 区

本 店 TEL 0143-22-1511

（母恋支店）

（小橋内支店）

中 島 支 店 TEL 0143-44-3691

（本輪西支店）

（東室蘭駅前支店）

東 町 支 店 TEL 0143-44-4762

（輪西支店）

高 砂 支 店 TEL 0143-44-5228

（工大前支店）

白 鳥 台 支 店 TEL 0143-59-6881

■ 札 幌 地 区

札 幌 支 店 TEL 011-261-6441

札 幌 北 支 店 TEL 011-753-1131

■ 伊 達 地 区

伊 達 支 店 TEL 0142-25-2500

■ 登 別 地 区

登 別 支 店 TEL 0143-83-3135

（登別温泉支店）

（虎杖浜支店）

幌 別 支 店 TEL 0143-85-2211

（富士町支店）

若 草 支 店 TEL 0143-86-3311

（鶯別支店）

イオン登別出張所 TEL 0143-87-2511

■ 白 老 地 区

白 老 支 店 TEL 0144-82-2424

（萩野支店）

■ 苫 小 牧 地 区

苫小牧中央支店 TEL 0144-33-2411

（錦岡支店）

（苫小牧支店）

※（ ）内は上記店舗内に設置

室蘭信用金庫 スワンレポート(No.106)

－2025年1月発行－

発行 室蘭信用金庫 エリアサポート部

室蘭市東町2丁目24番13号

TEL (0143) 44-3355